

海外サイエンスツアー

平成24年7月31日(火)から8月6日(月)までSSH課題研究選択生徒6名と付添教員1名がオーストラリアで活動しました。

主な活動

- 1) カランビン野生動物園訪問
- 2) キャベンディッシュロード州立高校のパディとの交流
- 3) モートンベイ・リサーチ・ステーションでの研修
- 4) スプリングブルック国立公園での研修

生徒の感想より

- ・日本とは違う文化、動植物に触れることができて、新しいものをたくさん学ばせてもらった。私は生物や天体が好きなので、このプログラムはとても楽しく興味深いものであった。
- ・普段当たり前と思っていることでもつきつめれば、理由があり、それを解き明かすのが大切だと分かった。自分の研究にも生かしていきたい。
- ・オーストラリアは学校にしても研究施設にしても日本とは違っていて、その分今までの自分が知らなかったことが分かりとても刺激になった。



カランビン野生動物園で鳥の餌付け



キャベンディッシュロードでの講義



モートンベイ・リサーチ・ステーション



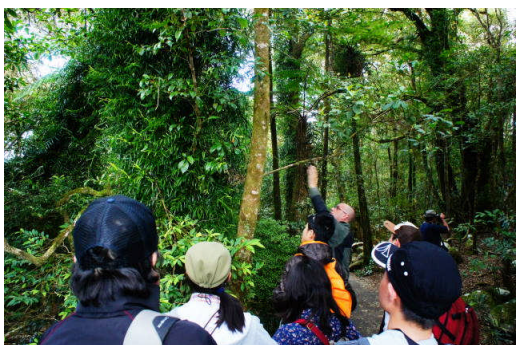
魚の識別



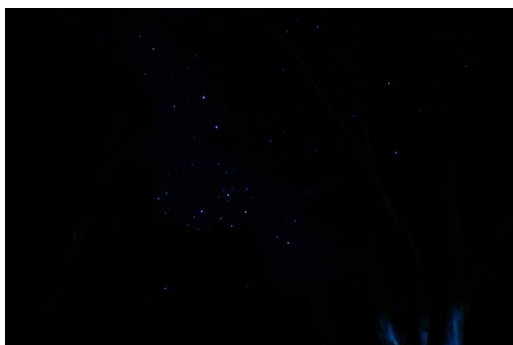
海洋哺乳類の観察



湖の水質調査



スプリングブルック国立公園



スプリングブルック国立公園天文台